

富津市国民健康保険事業運営協議会会議録

1 会議の名称	令和3年度 第2回富津市国民健康保険事業運営協議会
2 開催日時	令和3年11月15日(月) 午後2時00分～午後3時05分
3 開催場所	富津市役所 2階 第3委員会室
4 審議等事項	議件 (1) 富津市国民健康保険事業特別会計中期収支見直し(案)について (2) 18歳以下の被保険者に係る国民健康保険税均等割額の減額の見直し(案)について
5 出席者	委員 齊藤千代子 平野順子 齋藤茂 浅野英治 山崎智子 福原敏夫 三富敏史 平野英男 荻木圭 事務局 高橋恭市 坂本秀則 平島光洋 古宮直紀 藤寄勉 鹿島亜希子 小林紀之
6 欠席者	委員 竹内修 熊切篤 金井徳彰 千倉淳子
7 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部公開 ・ 非公開
8 非公開の理由	
9 傍聴人数	0人(定員3人)
10 所管課	健康福祉部 国民健康保険課 電話 0439(80)1271
11 会議録(発言の内容)	別紙1のとおり
12 会議録(会議後の意見)	別紙2のとおり

古宮係長	(会議前諸連絡) <ul style="list-style-type: none">・資料確認・委員の就任について・保険者努力支援制度の実績の公表について・傍聴者がいない旨報告・出席者は過半数を超え本協議会は成立する旨報告・音響設備について
福原会長	(会長挨拶)
高橋市長	(市長挨拶)
福原会長	(議事進行) しばらくの間、議事進行させていただきます。 それでは、議題(1)の「富津市国民健康保険事業特別会計中期収支見通し(案)について」を議題といたします。 事務局の説明を求めます。
古宮係長	(議件) 資料のとおり説明
福原会長	(意見) 事務局の説明は終わりました。 事務局の説明にもありましたように、今回のこの収支見通しについては、一つは、数値やグラフで「見える化」し、被保険者の方に国保の現状を理解していただく狙いがあるようですし、また、一つには、中期的な収支を見込むことで、被保険者の方の家計にとって、急激な負担増とならないよう、仮に負担増とせざるを得ない場合でも、計画的に税率等を見直していこう、ということであると、私は理解しました。 収支見通しの内容としては、現在8億円もある基金を繰り入れても、4年後には赤字決算になるということで、非常に深刻な状況にあると感じました。 今回議題の収支見通しにおいては、赤字に転じるまで、4年間しかありません。逆の見方をすれば、4年間ありますので、運営委員の皆さんにおかれましては、次の運営協議会で事務局が改善策案を示せるように、赤字におちいらぬ、また、少しでも赤字を削減する策として、建設的なご意見や、収支見通しに対するご質問などがありましたら、ご発言いただければと思います。 また、今回は、事後の書面での提出も可能ということですので、この場での他の委員の発言を聞き、意見があれば後ほど意見書をご提出いただいても結構です。 それでは、ご意見、ご質問等はございますか。
平野英男 委員	国保新聞等でも口座振替の促進が、収納率に影響しているという記事を見ましたが、事務局からの資料にもあるように、別冊2の市税等徴収対策基本方針の滞納整理等計画表にある口座振替新規加入促進キャンペーン、これの内容と、富津市での口座振替の割合を教えてください。
平島課長	富津市での口座振替の割合は21.57%です。また、県内市町村の平均としましては31.88%で、平均より低い状況となっております。 口座振替新規加入促進キャンペーンにつきましては、新規に口座振

替を申し込まれた方に可燃ごみ袋、プラスチックごみ袋などを進呈しております。さらに、抽選で市内の観光施設の優待券を進呈しております。

平野 英 男
委員

口座振替の率をどのように向上していくお考えなのか教えていただきたい。

平島課長

窓口で新たに国保に加入する方に対し口座振替の案内をしております。また、納税通知書を送付する際、口座振替申込書を同封するのと併せて、キャッシュレス決済の観点から、コンビニ納付、クレジット納付などを取り入れております。

平野 英 男
委員

口座振替を申し込んでいる方に対しては、なにかインセンティブを与える必要があるのではないかと思います。

齊藤 千代
子委員

平野委員のおっしゃっていただいたこともそうなのですが、私は口座振替をしておりません。なぜなら口座振替をすると、自動的に税金が引落としされ、市政への関心が低くなるように感じてしまうからです。市役所側からすると、保険税を収納するのが容易だと思いますが、市民からすると行政に接する機会が減ってしまうように感じてしまいます。こういった意見があるということも承知していただきたいと思います。

福原会長

そのような意見もありますので、意見として取り入れていただけたらと思います。

齋藤 茂 委
員

ここで発言するのも申し訳ないのですが、基金についてですが、高額医療が増加しているという新聞記事を見ました。これは地元の方に聞いた話ですが、2か月で6万円くらいの医療費を負担しているそうです。ほかにも、健診を受けたいけれども、健診をすべて受けようと1万円ほどかかってしまうようで、低所得の世帯からすると重症化予防のために受けたい健診が受けられない。こういったお話もあるようです。基金をこういった補助に充ててもらふことや、さらなる補助金を獲得して、補助に充ててもらいたい。意見として述べさせていただきました。

もう一つ、ほかの皆さんがご存じかどうかわかりませんが、75歳以上の健康保険についてですが、支払い方法や切り替え方について、どうなるのでしょうか。広報されているのでしょうか。

平島課長

75歳以上の方は県の後期高齢者医療保険に加入することになります。財政運営は千葉県後期高齢者医療広域連合が行いますが、保険証や保険料通知書などの住民に近い業務は市が窓口となります。

齋藤 茂 委
員

75歳になった方は、基礎データのようなものがないと思いますが、保険料は発生しないことになるのでしょうか。

平島課長

県統一の保険料を負担していただくこととなります。

齋藤 茂 委
員

一般的に周知はどのようにしていますか。

平島課長

75歳になられる方に通知をしております。また、ホームページ等で

も広報しております。

福原会長

他に、何かご意見やご質問はございますか。
意見等もないようですので、それでは、議題（１）の「富津市国民健康保険事業特別会計中期収支見直し（案）について」は、以上で終了します。

次に、議題（２）の「18歳以下の被保険者に係る国民健康保険税均等割額の減額の見直し（案）について」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

平島課長

（議件）
資料のとおり説明

以上で説明を終わりますが、議題１でお示しした中期収支見直しのとおり、市国保財政は、大変厳しい状況です。しかし、本市独自の事業として始めた、この３割軽減措置を継続していきたいと考えておりますので、子育て世帯の負担を軽減するために、当見直し案にご理解いただきますようお願いいたします。

福原会長

（意見）
説明は終わりました。何か質問はございますか。

齊藤千代子委員

富津市独自の事業ということですが、近隣３市の状況を教えてください。

平島課長

木更津市と袖ヶ浦市は実施しておりません。君津市は検討中とのことです。また、県内では、市川市、南房総市、いすみ市が先行して実施済みです。

齊藤千代子委員

市長の進める子育て制度の支援として良い事業だと思いますので参同いたします。

平野英男委員

地方税交付金は、一般会計に入るのでしょうか、国保会計に直接入るのでしょうか。

平島課長

一般会計では、基準財政需要額に算入される予定です。市の公費負担分は、国県の負担分とあわせて、一般会計から国保会計に繰り出します。

福原会長

他に、何か質問はございますか。
事務局よろしいですか。

古宮係長

（報告事項）
本日、欠席されている委員から事前にご意見をいただきましたので、ご報告させていただきます。
議題（１）について、熊切委員から「収納率が県平均を上回っているようですが、さらに収納率を高めたいと思います。」というご意見をいただきました。金井委員および竹内委員からは、意見なしとの回答をいただきました。以上です。
議題（２）については、お三方とも意見なしとの回答をいただきました。

福原会長

他に、何か質問はございますか。
質問もないようですので、報告のとおりといたします。

次に、次第の5のその他ですが、事務局から、何かございますか。

古宮係長

(諸連絡)

次回開催予定を案内
意見書の提出時期について案内

福原会長

(その他意見)

他に、委員の皆様から、何かございますか。
ないようですので、その他を終了します。

以上をもちまして、本日の富津市国民健康保険事業運営協議会
を閉会といたします。

本日はありがとうございました。

(閉会 15 : 05)

議題（1）富津市国民健康保険事業特別会計中期収支見通し（案）について

意見者	内容	事務局回答
千倉 委員	「第3章 3 現状と課題」における千葉県が決定する標準保険料（税）率と富津市現行税率との乖離について、行政としてどのような対策等講じるのか。	いただいたご意見を参考に、具体的な改善策（案）を策定し、次回の運営協議会にて提案いたします。
平野順子 委員	財政健全化に向けた取り組みについて、令和5年度から令和7年度までの平均一人当たり保険税不足額が約2万5千円と多額である。これを全被保険者に理解してもらうのは容易なことではない。これによる収納率低下も懸念される。	
斎藤千代子 委員	財政健全化に向けた取り組みに関連して、行政から市民への周知として「特定健康診査を受診し重症化予防」「ジェネリック医薬品の利用」などあると思うが、講習会などの市民が身近に知る機会を設けてはどうか。市内には多くのサークル等があるので、啓発活動を行うことも効果的であると思う。	国民健康保険団体連合会と連携し、医療費適正化に関する個別通知や、市からの送付物にパンフレットを同封するなどの広報活動に取り組んでいます。今後もジェネリック医薬品の利用率向上や特定健診受診率向上に努めてまいります。
	国民健康保険税収納率向上に関連して、社会保険にも国民健康保険にも加入していない“無保険”の者を抽出し、国民健康保険に加入させるとともに、公平に国民健康保険税を負担していただくような取り組みが必要ではないか。	国民健康保険の制度について、市広報誌などでお知らせをしているところですが、これに加え令和3年度より、国民健康保険団体連合会と連携し、どの健康保険にも加入していない者を調査し、国民健康保険への加入勧奨を実施いたしました。

議題（2）18歳以下の被保険者に係る国民健康保険税均等割額の減額の見直し（案）について

意見者	内容	事務局回答
平野順子 委員	富津市の独自事業である減額措置を継続する案は、子育て世帯への負担軽減になり賛同し、期待する。	法定の未就学児の軽減と併せて市独自減額を講ずるよう条例改正案を議会に提出する予定です。